



# いばらき

祝 平成26年 茨城町民の日



CONTENTS

**特集**

茨城町民の日  
記念式典

- ◎ 各課からのお知らせ
- ◎ タウンニュース
- ◎ 文芸、すこやかニュース
- ◎ 情報ひろば
- ◎ 里山に育む生きものたち

3

2014

**59歳。歴史を刻む茨城町**  
(茨城町民の日記念式典)

表彰者紹介(順不同・敬称略)

○治安防災功勞部門

氏名	表彰内容
飯山 幸一	消防団員として、火災予防活動など町の安全安心の確保に尽力している。
石田 喜光	水戸地区交通安全協会茨城支部長として交通安全活動に尽力された。
山崎ひで子	町交通安全母の会副会長として交通安全運動の推進に尽力された。またブライトリーダーとして小中学校の学校行事に参加するなど学校教育に尽力された。

○民生福祉功勞部門

氏名	表彰内容
坂場 厚子	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
加藤 範子	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
横山千代子	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
皆藤 佐一	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
大嶺 次郎	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
道口 薫	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
田崎 蔚	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
中村 京子	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
藤澤 博	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
松濤 誠尚	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
鴨川喜代子	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
川又 良枝	民生委員児童委員として住民福祉の向上に尽力された。
山口 悦郎	国民健康保険運営協議会委員として国保事業に尽力された。

○産業・経済功勞部門

氏名	表彰内容
茨城県猟友会 東部支部	有害鳥獣駆除により農作物の被害防止及び町民の生活の安全確保に尽力されている。
茨城町 花き生産組合	酒沼自然公園内で桜の植樹やあじさいの苗の寄附を行うなど酒沼自然公園の整備やあじさいまつりの開催等に大きく貢献している。
(株)茨城TKR	道路改良工事寄付金及び道路用地の寄付。
(株)旭物産	道路用地を寄付及び道路法第24条工事(道路管理者以外の者の工事)により町道改良舗装工事を施工し、道路行政に尽力された。

○教育文化功勞部門

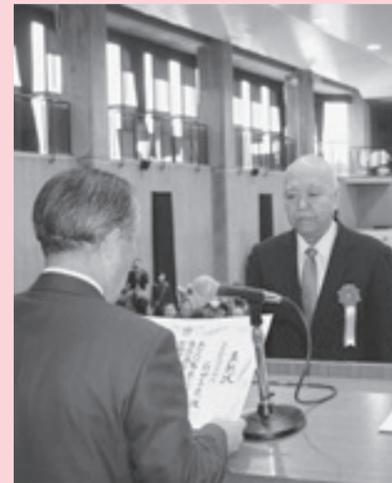
氏名	表彰内容
大戸地区区長 OB会	学校安全ボランティアとして児童通学時の交通安全指導に努めるとともに、PTA除草活動等にも積極的に協力している。
鈴木 照子	学校の玄関等に生け花を定期的に飾り、学校の環境美化と毎朝子ども達への声かけ運動を継続し、児童・生徒の健全育成に尽力している。
道川ふき子	学校の玄関等に生け花を定期的に飾り、学校の環境美化と毎朝子ども達への声かけ運動を継続し、児童・生徒の健全育成に尽力している。
栗原 和子	地区生涯学習推進のため、移動教室等の実施に携わり、地区内の連携を図っている。
東ヶ崎道男	町社会体育推進のため、町スポーツイベント実施に携わり、スポーツ振興に寄与している。
佐藤喜代子	生涯学習推進のため、町民講座の茶道講師として、また子ども達への和文継承に携わり、町の文化向上に大きく寄与している。
下村 琉也	第22回日整全国少年柔道大会において優勝。

○地域善行功勞部門

氏名	表彰内容
永峯恵美子	小学校のスクールボランティアとブライトリーダーとして授業の補助や手芸品の寄贈など教育文化の進展に貢献している。
中石崎美化 ボランティアの会	居住地内の道路沿いの清掃や危険な道路路肩の草刈に尽力されている。

●叙勲・褒章受章者

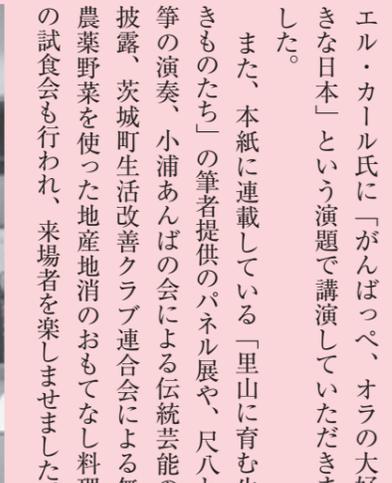
氏名	受章種類	功勞および主要経歴
小貫 力雄	旭日単光章	地方自治功勞 元 町議会副議長
成島 幸吉	瑞宝小綬章	地方自治功勞 元 茨城県南地方総合事務所長
菅谷 久一	瑞宝単光章	消防功勞 元 茨城町消防団分団長
市川 悟	瑞宝単光章	防衛功勞 元 准空尉
二宮 博美	瑞宝単光章	警察功勞 元 茨城県警部
成木 空	瑞宝双光章	警察功勞 元 警視正



表彰式



地産地消のおもてなし料理の試食会



ダニエル・カール氏による講演

2月11日(茨城町誕生の日)、「茨城町民の日」記念式典が中央公民館大ホールにて行われました。式典には関係者や町民の方々約400人に参加していただきました。

いばらき幼稚園の児童たちの演奏で幕を開けた第一部の式典では、町の発展に貢献した方への表彰や叙勲・褒章受賞者の紹介がありました。

第二部は、タレントで山形弁研究家のダニエル・カール氏に「がんばっぺ、オラの大好きな日本」という演題で講演していただきました。

また、本紙に連載している「里山に育む生きものたち」の筆者提供のパネル展や、尺八と箏の演奏、小浦あんばの会による伝統芸能の披露、茨城町生活改善クラブ連合会による無農薬野菜を使った地産地消のおもてなし料理の試食会も行われ、来場者を楽しませました。



少年の主張を発表した 小山美咲さん

## 東日本大震災から3年 ～防災に強い町づくりを目指して～



茨城町では、東日本大震災の教訓をもとに、備蓄品の整備、情報伝達体制の充実、応援協定の締結など、様々な防災対策を行っています。大規模な災害から自分の身を守る為には、行政の防災対策、家庭や事業所での備え、地域での助け合いが重要となります。日頃から災害に備えましょう。

### 1. 茨城町の防災対策について

(1) 非常食・飲料水の備蓄を充実  
町では現在、非常食と飲料水を確保するために、次のとおり備蓄しています。今後も備蓄品の整備に努めます。

- ・食料品 5,000食（アルファーム、乾パン等）
- ・飲料水 6,000本（500ml）

### (2) 防災倉庫の整備

避難所となる現在の町内小中学校12校に、防災倉庫を設置し、非常食、飲料水、毛布、発電機等の備蓄を図ります。防災倉庫を設置することにより、早期の避難所設置や避難者支援が可能となります。平成25年度は、6か所に防災倉庫を設置しました。今後3年間で全ての小中学校に防災倉庫を整備します。



(3) 避難所の強化  
小中学校の全ての体育館を耐震化しました。

また、全ての体育館に災害時に優先して電話がつながる特設公衆電話の回線を設置しました。災害時には、この電話が無料で利用できます。

### (4) 情報伝達手段の強化

災害情報を伝達する茨城町防災行政無線を、長時間の停電にも対応できるように整備しました。

また、町内にいる方に対して、避難勧告等の緊急情報を携帯電話に配信できる緊急速報メールを導入しました。

### (5) 災害時応援協定について

早期の物資確保や道路等の復旧を図るため、県内外の市町村及び企業等と災害時の応援協力を締結し、連携強化を進めています。

### ○市町村

福島県大玉村、茨城県美浦村、県内全町村、北関東・新潟地域連携推進協議会（19市町村）、廃棄物と環境を考える協議会（73市町村）

の協力をお願いします。

(3) 炊き出しや給水の協力・実施  
避難所での炊き出しや給水の実施など地域で出来るボランティアへの協力をお願いします。

自分の身を自分の努力で守る（自助）と、自分の住んでいる地域は自分たちで守る（共助）により、地域の防災力を高めましょう。

### 2. 家庭や事業所での災害対策

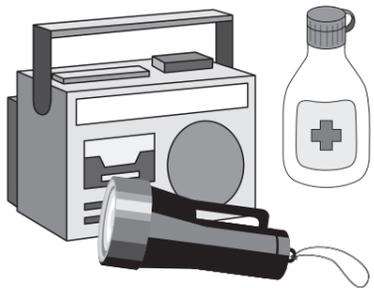
#### 家庭での備え

(1) 食料・飲料水等の備蓄  
①食料について  
・食料は、缶詰やレトルト食品など火を使わず食べられるもの  
・3日分の備蓄が目安

②飲料水について  
・1人に必要な1日分の飲料水は3リットル  
・3日分の備蓄が目安

③その他の備蓄品  
・懐中電灯、携帯ラジオ、カセットコンロなど  
・自動車の燃料は早めに給油

(2) 家庭で出来る減災対策について  
・家具の転倒・落下を防ぐ  
・屋根や塀の点検を行い、補強する



○企業・団体等  
茨城町建設業協会、ひたち創友会、県石油商業組合茨城支部、（一財）県薬剤師会公衆衛生検査センター、茨城県トラック協会水戸支部、イオンタウン水戸南店、カスミフードスクエアイオンタウン水戸南店、いばらきコープ生活協同組合、生活協同組合パルシステム茨城、（株）俊伸飲料、（株）共進サービス、（株）カネコーポレーション水戸営業所、水戸コミュニティ放送（株）、（株）東洋食品

(6) 災害時協力井戸の登録推進  
災害時に生活用水を確保するため、個人が所有している井戸を災害時協力井戸に登録してもらい、災害時に、提供していただきます。平成26年度中に整備を図ります。

### 3. 地域で災害に備えましょう

(1) 隣近所や地域での助け合い  
避難する際には、隣近所に声をかけ、できれば集団で避難所に移動しましょう。

(2) 地域の災害時要援護者（高齢者・子供・障害者）への支援  
一人暮らしの高齢者や高齢者世帯及び障害者は、災害時に、被害を受ける可能性が高くなります。

地域での安否確認や避難誘導など



# 税金の納め忘れありませんか？

## ～未納があると差押えの対象です～

町では、財源の確保と納期限内に納付された方との公平性を維持するため、滞納処分の強化に取り組んでいます。

新年度を迎える前に、税金の納め忘れがないか、再度確認をお願いいたします。

### 納め忘れも差押の対象となってしまいます

金額、時期に関わらず、納期限を過ぎた未納は滞納です。催告後も納付、相談がない場合は、法に基づき誠に不本意ながら差押えを執行せざるをえません。

### 納付が困難な場合は早急にご相談ください

納期限を過ぎれば一括納付が原則ですが、失業、入院等、納付が困難な場合は納税相談が可能です。早急に相談をお願いいたします。

### 納め忘れ防止に新年度から口座振替をご利用ください

納付書を紛失してしまった場合、納付書の再発行は可能ですが、口座振替制度をご利用いただければ、納付書紛失、納め忘れの心配がございません。

なお、3月中であれば、新年度より口座振り替えが可能となります。ご希望の方は指定金融機関への手続きが必要となります。詳しくは、下記までお問い合わせください。

【問合せ先】 収納対策課（5番窓口） ☎240-7104（直通）

# 子育て支援センター ～遊びにおいでよ～ 4月

町子育て支援センターでは、子育て親子に寄り添いながら、親子のふれあいと子どもとの絆づくりを大切に活動を行っています。

★ 遊戯室「まんまる一む」開放 ★ : 日曜、祝日を除き午前9時から午後5時まで

## — 活動予定 —

### ★ 子育て相談・定期相談日 ★

\*町保健センター等の関係機関と連携しています。  
・日 時：14日（月）、28日（月）  
午前9時30分～正午  
【受付場所：子育て支援センター 事務室】

### ★ 読み聞かせ ★ -参加自由-

\*子育てボランティアによる読み聞かせを予定しています。  
・日 時：2日（水）、16日（水）  
午前10時45分～11時  
【場 所：遊戯室「まんまる一む」】

### ★ 砂場開放 ★ -参加自由-

\*戸外の気持ちよさを感じながら砂場で遊びましょう。  
・日 時：23日（水）  
午前10時30分～11時30分  
【場 所：ゆうゆう館 中庭 砂場】

### ★ 「ミニ・セミナー」 ★ -参加自由-

\*親子でふれあって遊んだり歌をうたったり、楽しい時間を過ごしましょう。  
・実施時間：10分程度【場所：遊戯室「まんまる一む」】  
— 随時実施致します。 —

## 《子育てセミナー》 一要予約一

町内の未就学児とその保護者対象

実施時間：午前10時30分～11時30分

### 『わくわくドリーム』 定員10組

～親子でゆったりふれあいながら、楽しく遊びましょう。～

日にち：9日（水）  
場 所：保健センター 健診室  
内 容：季節の歌、ふれあい遊び、手あそび、読み聞かせ 等  
持ち物：タオル、着替え、水分補給の飲み物

\*予約開始日 3月19日（水）\*

### 第1回『子育てサークル育成』 定員8組

～同じメンバーで年間を通したセミナーです。～

日にち：24日（木）  
場 所：保健センター 健診室  
【年間予定：年間10回】  
・4/24(木)・5/14(水)・6/13(金)・7/11(金)・8/1(金)  
・9/10(水)・10/7(火)・12/2(火)・H27.1/15(木)・3/25(水)  
《対象者》平成25年4月2日から9月30日までに生まれたお子さんとその保護者

\*予約開始日 4月4日（金）今回のみの募集となります\*

## \*『子育てサークル育成』とは…\*

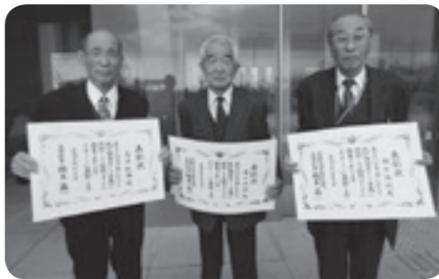
「子育てサークル育成」の活動は、親子でふれあい遊び・手遊び・読み聞かせなどを楽しみながら、「子どもとこんな遊びをしてみたい、こんな物を作って遊んでみたい。」など、メンバーで話し合っていて決めています。また、一年間同じメンバーで活動しますので、お子さんのことや自分自身のことなど、情報交換をしながらメンバー同士で交流を楽しむことができます。

このサークルでは、みんなで楽しく、協力して子育てをしていくことを目的としています。

— 詳細はお問合せください。 —

【問合せ先】 保健福祉部 子育て支援センター ☎029-291-0980（直通）  
【茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内】

1/22 (水) 茨城県統計功労者表彰式



統計事業の一層の充実と統計知識の普及啓発を目的として、茨城県統計功労者表彰式が県庁にて開催されました。茨城県からは、統計調査員としての活動が評価され、3名の方が表彰されました。

表彰者は次のとおりです

茨城県知事表彰：高津 敏雄さん（写真左、中石崎）  
茨城県統計協会総裁表彰：緒方 惟則さん（写真右、長岡）  
溝口 淑皓さん（写真中央、城之内）

1/30 (木) シルバーリハビリ体操 3級指導士養成講習会

シルバーリハビリ体操の3級指導士を養成する講習会が8日間の日程でスタートしました。

講習会2回目のこの日は、小林町長が「シルバーリハビリ体操が普及し、みんなが健康になるまちづくりに協力してください。」と8名の受講生に呼びかけました。

講習会では、県立健康プラザの職員のほか、昨年1級指導士の資格を取得した4人の指導士が指導にあたっています。



1/27 (月) 未来へつなぐどんぐりの苗木 森の教室開催

次世代を担う子どもたちへ、森の大切さを教える森の教室（主催：国土緑化推進機構 他）がウイステリア ナーサリー スクール（桜の郷）で開催されました。

この教室では子どもたちが森の役割や大切さを学び、どんぐりを植えることにより森づくりに参加します。

どんぐりをポットに植え、「どんぐりをしっかり育てていきます。」と参加した子どもたち全員で宣言しました。



1/30 (木) 平成25年度「ふくまる」グランプリ

1月30日（木）、茨城県庁において、茨城県及び茨城県産米銘柄化協議会主催の『平成25年度茨城の「買ってもらえる米づくり」研修会 ～「ふくまる」生産者大会～』が開催されました。

この大会では、水稻の新品種で県の奨励品種となった「ふくまる」を栽培した生産者の中から、高品質で収量が多かった優秀な生産者が表彰されました。茨城県からは、優秀賞及び特別賞（茨城県穀物改良協会会長賞）に江幡進さん（駒場）、優良賞に長谷川清さん（駒場）の2名が受賞されました。

「ふくまる」は、大粒で良好な品質と食味を兼ね備えた早生の新品種で、炊き増えが良く、冷めても粘りがあっておいしいとの評判です。受賞された江幡さんは、「もっともっとおこめを食べて欲しい。」と話されました。



江幡 進さん

1/5 (木) 第3回茨城町子ども会ふるさとかるた取り大会

町の歴史や文化・自然などを題材にした「茨城町ふるさとかるた」を活用した町子ども会育成連合会主催の「第3回茨城町子ども会ふるさとかるた取り大会」が町中央公民館大ホールにおいて開催されました。

この大会は、かるた遊びを通して、町の歴史や文化を知り、郷土愛を育み、同時に単位子ども会相互の交流を深めることを目的として、毎年開催されています。この大会には各小学校区から低学年・高学年18チームずつ、合計196人が参加。子どもたちは先生や保護者が応援席から見守る中、元気になるた取りの腕前を競い合いました。

低学年の部は大戸キッズ（大戸小学校区）が、高学年の部はパンちゃん'S（沼前小学校区）がそれぞれ熱戦を制し優勝しました。



※生涯学習課にて「茨城町ふるさとかるた（1,000円）」を好評発売中です。

【問合せ先】生涯学習課  
☎ 240-7122

1/9 (木) 少年の主張表彰式

中学生が日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴え、将来に向かって自信と誇りを抱き、周囲との関わりについて考えることなどを目的として実施された青少年育成茨城町民会議主催「少年の主張」の表彰式が1月9日、茨城町役場で行われました。

茨城町長賞を受賞した梅香中学校2年生の小山美咲さんは、「言葉と人との関わり方」と題し、プラスにもマイナスにも働く言葉が持つ力に着目。「一つ一つの言葉の意味や重さをしっかりと考え、関わっていくことが大切。」と訴えました。小山さんは、後日行われた茨城町民の日記念式典において、作品を発表しました。

【受賞作品】

- 茨城町長賞  
「言葉と人との関わり方」 梅香中2年 小山 美咲さん
- 茨城町教育委員会教育長賞  
「個性を認め合う」 明光中2年 高田 彩子さん  
「世界の平和を祈って」 桜丘中3年 小堤 美咲さん
- 青少年育成茨城町民会議会長賞  
「今の社会を見て、聞いて」 明光中1年 奥谷 友美さん  
「一期一会」 明光中3年 瀬谷 南緒さん  
「部活動で得たもの」 桜丘中3年 美野輪 亜未さん  
「勇気を持つとう」 梅香中1年 倉持 菜々美さん  
「テニス部に入って」 梅香中2年 相原 一穂さん



1/13 (月) まちの安全・安心を守る！ 消防出初式開催

茨城町ゆうゆう館駐車場において、町消防団員など消防関係者約300人が参加し、士気高揚を図る新春恒例の消防出初式が行われました。

式典では、退職消防団員や、優良団員などが表彰され、火事や災害などの局面に体を張って人命・財産を守ったその功績を称えました。式典終了後には涸沼湖畔に場所を移し、消防車による一斉放水が行われました。



# 文芸

○ふるさとの田畑耕す人数多居るを願いて拍手を打つ  
田口すい子(南川又)

●主治医よぶ声に目覚めし母子連れ手櫛を使い乱れ整う  
岡山 一二(上石崎)

●班内の奉仕作業に参加する益荒男たちの汗する師走  
河野 久子(昭 和)

●足と腰に毛布巻きつけ夜業する昭和生まれは苦にならぬらし  
木野内清太郎(神 宿)

●少子化は時代の波か我が町も統廃合への道を辿りぬ  
浦井 正子(宮ヶ崎第四)

●畑人の抜きて呉れたる人參の頬にふれくる葉のやわらかし  
中島三千代(桜の郷)

●いつしらにほころび初めし蠟梅の香りは春の先駆けなるか  
二宮不二子(大 戸)

●爺婆と呼ばれて嬉し曾孫抱き餅肌頬つべ突けば笑う  
海老沢ミユキ(前 谷)

●若者よ成人の門出ひとかどの気概をもちて使命をはたせ  
田口 正子(南川又)

●年明けて春の七草かぐわしく嘔みしめながら妻と味わう  
萩谷彰一郎(長 岡)

●縁側の日向へ一人また一人  
清水 操(馬 渡)

●眼裏を去らぬ枯野の草千里  
鶴町あい子(常 井)

●道しるべなぞりて花を見にゆきぬ  
吐 泉(神 宿)

●絵手紙の一言やさし福寿草  
中島三千代(桜の郷)

●春の雲しばし見上げる独りかな  
道川 たい(南川又)

●蠟梅は淡く匂へり籠り部屋  
田口すい子(南川又)

●石灯籠傾きしまま初明り  
岡山 一二(上石崎)

●雑煮餅家族で囲むひとときよ  
萩谷彰一郎(長 岡)

●あいさつはまず寒いねと年始め  
高田 宗雄(大 戸)

●寒空に子らの歓声  
田口 正子(南川又)

●(評) 清水さん一縁側の広い、昔ながらの農家の情景が出ています。おそらく年配の方だろうが、一人が目向はつて行くこと、そのあと、また一人がやってくる。いつの間にか何人かが集まった。人の動きと心がよく分かる作品。鶴町さん九州の方へ旅行に行ってきたようだ。草千里と言われる火口跡の草原の見事さが、帰宅しても、なお忘れられない思い出として残っている。叶泉さん一道しるべは、桜の園を案内しているのだから。文字を指でなぞって、花見に趣く様子。叶泉さんらしい行動。中島さん一この二言は、やさしくてすばらしい。心のかよいが見てとれる。

# すこやかニコース

健康増進課  
(保健センター)  
☎240-7134

## 楽しむお酒とつきあおう!

平成25年12月7日に、アルコール健康障害基本法が成立しました。お酒は、適量であればストレス解消や食欲増進につながりますが、飲み過ぎは、生活習慣病(高血圧症・糖尿病・脳卒中)さらには脂肪肝、アルコール性肝炎、アルコール依存症の原因にもなります。適量のお酒を楽しむことが、心と体の健康への第一歩です。

### 【お酒の適量を知ろう】

厚生労働省では、お酒の適量を1日平均純アルコールで約20gまでとしています。それぞれのお酒に含まれるアルコール約20gに相当する目安の量を記載します。

- ・ビール中ビン1本(500ml)
- ・日本酒1合(180ml)
- ・焼酎25度2/3合(110ml)
- ・ワイン2杯(180ml)
- ・ウイスキーダブル1杯(60ml)

これらのお酒は、健康な成人男性が、約3〜4時間で分解できる量です。女性では分解に時間がかかるのでお酒の量を減らしましょう。

健康増進課(保健センター) 2月の予定		
日曜日	事業名	受付時間
7	ごっくん教室	9:45~10:00
12	健康相談	9:00~11:30



### 【週に2回は休肝日を作ろう】

肝臓は、栄養素の代謝・消化酵素やホルモンを作るなどたくさんの仕事を司る臓器です。お酒を飲むと、アルコールを分解する仕事に過度にかかり、肝臓にさらに負担がかかります。また、休肝日を作ることで、アルコール依存症を防ぐことにつながります。

### 【こんなときは専門家の助けを借りよう】

お酒の多量飲酒をやめたいが、自分でやめられないときは、専門医に相談しましょう。また、ご家族からの相談が、治療のきっかけになります。

## 生涯学習課からのお知らせ

### 町民教養講座

生涯学習課では、町民教養講座を実施しています。写真は「つるしびな講座」で作成された受講生の作品です。4月中旬に募集チラシをお配りしますので、ぜひご覧ください。皆さまのご応募お待ちしております。



演劇講座では、演劇・歌・ダンス等様々な表現に取り組んでいます。また、地域の催しにも依頼があれば伺いますので、生涯学習課までお問い合わせください。



【問合せ先】 教育委員会生涯学習課 ☎240-7122

### 子ども教室

土曜日の小学生の居場所作りとして子ども教室を実施しています。平成25年度は将棋・ダンス体操・和太鼓・体験の4教室を開講しました。子ども教室は平成26年度も開講予定です。内容が決まり次第各小学校へチラシ配布予定です。



### 地域活動

金沢区では地域活動の一つとして、つるしびな等の作品作りをしています。そして、年一回地区公民館に飾り付けをして、地域の皆さまに発表しています。あなたの地域でもこんな活動をしてみませんか。



# 新小学校名「青葉小学校」に決定!

川根小学校、上野合小学校、沼前小学校、駒場小学校の4校が統合し、平成27年4月に開校する新小学校の名称が、議会の議決を経て正式に「茨城町立青葉小学校」に決定しました。

新小学校の名称は、茨城町立小学校統合準備委員会が募集した72点(133名)の校名案の中から、統合準備委員の協議によって選定されました。

新小学校の名称には、「これまで築き上げてきたすばらしい文化と伝統を受け継いだ4つの若葉は、統合により青葉に成長していく。大地に根をはり、自然の恵みを受けて成長する青葉のように、無限の可能性を秘め、大きな期待と希望を持って、新たな歴史を刻んでいってほしい。児童たちが若々しい力強さを持って、心豊かに、切磋琢磨しながらたくましく育ち、青葉中学校へ進んでいってほしい。」という期待と思いが込められています。

また、現在茨城町立小学校統合準備委員会では、「青葉小学校」の校章デザインを募集しています。詳しくは本紙13ページをご覧ください。

※茨城町立小学校統合準備委員会では、会議録等を茨城町ホームページで公開しています。  
茨城町ホームページ→学校再編 (<http://www.town.ibaraki.lg.jp/study/info-1003.html>)

【問合せ先】 茨城町立小学校統合準備委員会 事務局(学校教育課内)  
☎240-7121

## 青葉小学校の「校章」を募集しています

茨城町立小学校統合準備委員会では、「青葉小学校」の校章デザインを募集しています。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

- ◆募集期限 平成26年3月14日(金)
- ◆応募資格 茨城町在住の方  
川根小、上野合小、沼前小、駒場小の卒業生(町外在住の方も応募可)  
川根小、上野合小、沼前小、駒場小及び関係幼稚園・保育園の教職員
- ◆応募方法 以下のことを記入して、応募用紙又は官製はがき、封書、ファックス、電子メールで応募してください。なお、1人につき1点までの応募とさせていただきます。  
・校章の図案(できる限り色をつけてください)  
・青葉小学校からイメージする色(任意)  
・校章の図案に込めた意味・想いなど(任意)  
・応募者の住所、氏名、電話番号
- ◆応募用紙及び応募箱の設置場所 町内の小・中学校、茨城町役場(学校教育課、1階ロビー)、生涯学習課(小堤地区学習等供用施設)、ゆうゆう館(図書館)  
※応募用紙は、町のホームページからもダウンロードできます。
- ◆選定方法 応募作品の中から、茨城町立小学校統合準備委員会で協議の上、入賞作品を決定します。
- ◆表彰等 最優秀作品1点 賞状及び副賞(1万円相当の茨城町名産品)  
ただし、受賞者が中学生以下の場合は、副賞として相当額の図書カードを選択することもできます。
- ◆その他 詳細については、募集要項をご覧ください。  
また、ご不明な点がありましたら下記までお問い合わせください。

### 【応募先及び問合せ先】

茨城町教育委員会学校教育課 再編担当  
〒311-3192 茨城町小堤1080  
TEL 029-292-1111(内線211)  
FAX 029-292-8032  
Mail gakkou@town.ibaraki.ibaraki.jp



善意のともしび  
(順不同・敬称略)  
▼善意銀行へ(社会福祉協議会)  
○タオル10枚・金5千円  
||大森 欣子  
○金5,066円||植農高年者クラブきらく会代表 飯塚昭一  
○金1,269円||匿名  
○雑巾286枚||前田第一区いきいき会代表 立川 陽子

### 常陽銀行年金相談日

常陽銀行長岡支店において、常陽銀行顧問の社会保険労務士が年金相談に応じます。ご希望の方は電話でご予約ください。  
▼日時 3月17日(月)  
午前10時~午後3時  
▼場所 常陽銀行長岡支店  
☎029(292)1263

### 【問合せ先】県女性青少年課

内閣府青年国際交流事業 内閣府が実施する青年国際交流事業への参加青年を募集します。ご応募お待ちしております。  
▼募集期間 3月12日(水)まで(必着)  
▼対象 18歳以上30歳以下(平成26年4月1日時点)  
※青年社会活動コアリーダー育成プログラムについては、23歳以上40歳以下  
▼実施時期 9月から順次実施  
▼申込方法 参加申込書、作文等を、県女性青少年課へ持参または郵送  
▼その他 行き先、日程、募集人員、参加費等詳細はお問い合わせください。  
【問合せ先】県女性青少年課  
☎029(301)2183

### 義援金送金の報告

茨城町庁舎内に設置しておりました「伊豆大島等台風26号災害東京義援金(7,852円)及び「2013フィリピン台風救援金(11,159円)」を、1月28日に日本赤十字社へ送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

### 【問合せ先】県空港対策課

茨城空港「茨城-福岡線」、「茨城-名古屋線」運航! 神戸、札幌、那覇、米子に続き、待望の「茨城-福岡線」、「茨城-名古屋線」が4月18日(金)から運航を開始します。

茨城⇒福岡	福岡⇒茨城
10:15⇒12:15	12:50⇒14:35
15:15⇒17:15	17:50⇒19:35
-----	
茨城⇒名古屋	名古屋⇒茨城
20:10⇒21:10	8:35⇒9:40

☎029(301)2761

## 眠れていますか? あなたの悩みを聞かせてください

2週間以上眠れない日が続いていたら、それはうつかもしれません。独りで悩まず、かかりつけの医師、精神科医療機関にご相談ください。

- 茨城いのちの電話 水戸: ☎029-255-1000 (毎日13時~20時)  
フリーダイヤル: ☎0120-738-556 (毎月10日24時間)
- いばらきこころのホットライン (祝日・年末年始休)  
平日: ☎029-244-0556 (9時~12時/13時~16時)  
土日フリーダイヤル: ☎0120-236-556 (9時~12時/13時~16時)

## 3月は「自殺防止月間」です

自殺は「孤立の病」とも言われていることから、現在、県では市町村及び各種団体等と連携を図り、「つながる"わ"・ささえる"わ"茨城いのちの絆キャンペーン」を実施しております。

周囲との絆を回復することが自殺防止につながります。心に悩みを抱えている人がいたら、声をかけてみませんか。

【問合せ先】茨城県保健福祉部障害福祉課  
☎029(301)3368



平成26年度 県民交通災害共済のご案内  
平成25年度加入者の共済期間は3月31日までです。継続加入のお手続きはお早めに!  
○共済期間 4月1日~翌年3月31日  
○加入要件 茨城町に住居登録がある方。または、町内に住所がある団体。  
○会費 大人900円、中学生以下(4月1日現在)500円。※9月30日以降の加入はそれぞれ半額。  
○加入方法 会費を添えてみどり環境課までお申し込みください。  
【問合せ先】みどり環境課  
☎(240)7135

# 涸沼のほとりでアウトドア体験!

## 涸沼自然公園キャンプ場の予約受付を開始します

涸沼自然公園は、涸沼のほとりに位置し自然の地形をそのまま生かした公園です。園内には6つのユニークな広場があり、家族連れで楽しむことができます。特に高台にある「太陽の広場」は涸沼が一望できる絶景ポイントです。

また、「あじさいの谷」では6月下旬から7月中旬にかけて約1万株のあじさいが咲き誇ります。色とりどりに咲いたあじさいが、訪れる人たちの心をなごませてくれることでしょう。

◇利用期間 4月25日(金)～10月31日(金) ※3月1日(土)より予約受付開始(ご利用の2か月前から受け付けいたします。)

- ◇料金
- ・オートキャンプ場(56区画) 1区画…5,000円
  - ・テントサイト(最大300張) テント1張…2,000円  
タープ1張…1,000円
  - ・バーベキューハウス(6炉) 1炉…1,500円
  - ・バーベキュー利用(道具持込み) 1人…100円(5歳以上)

※1人当たり使用料200円(5歳～15歳100円)が別にかかります。

【予約先】涸沼自然公園管理事務所 ☎029-293-7441



となりの  
まちから

**那珂市**  
八重桜まつり

「日本のさくら名所100選」地の静峰ふるさと公園では、八重桜まつりを開催します。4月26日(土)・4月27日(日)には、郷土芸能発表やよさこいソーランなどのイベントを予定しています。

▼期間 4月19日(土)～5月6日(火)

▼場所 静峰ふるさと公園  
(那珂市静1720-1)

【問合せ先】那珂市商工観光課  
☎029(298)1111

**東海村**  
第25回東海さくらまつり

期間中の日没後、阿漕ヶ浦公園の約200本のソメイヨシノをライトアップします。昼間とは表情の違う、幻想的な夜桜風景をお楽しみください。

▼期間 4月1日(火)～4月20日(日)  
(開花状況により変更の場合あり)

▼場所 阿漕ヶ浦公園  
(東海村村松141-3)

▼時間 日没～午後9時  
(ライトアップ)

【問合せ先】東海村観光協会  
☎029(282)1711

ちびっこアート

「たのしいひなまつり」  
ふくだ ゆい(5歳)

「ほく」  
こばやし れお(6歳)

大戸幼稚園

## 茨城町教育委員会生涯学習課からのお知らせ 第2回演劇発表会

平成24年度にスタートした町民教養講座「演劇講座」の第2回発表会を開催いたします。

今年度は8月から開講した「子ども演劇講座」の受講生13名も加わり、表現や歌、ダンスなどに挑戦しています。

今回も楽しい舞台にしたいと受講生一同練習に励んでいます。皆さまお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

- ◆開催日時 平成26年4月13日(日)  
午後2時開演
- ◆開催場所 茨城町総合福祉センターゆうゆう館  
2階 多目的室



【問合せ先】教育委員会生涯学習課 (昨年の様子)  
☎240-7122

## 私たちがお伺いします!

私たちはひぬ丸くんと一緒に、茨城町の魅力を皆さんにお知らせする「ひぬ丸くんサポーター」です! 今日から茨城町の楽しいこと、おいしいものを求めて東へ西へ。取材でお伺いした際は、どうぞよろしくお願いたします。



後藤 真妃



鬼澤 優香

ひぬ丸くんと一緒に、地域を育む皆さまの活動を応援させていただきます! よろしくお願いたします。

【問合せ先】農業政策課 ☎240-7118

②

# 情報ひろば

## 3月号

2014 March

INFORMATION INFORMATION INFORMATION

## 町県民税申告受付は3月17日まで! 期限内に正しい申告を

平成26年分の町県民税申告の受付期限は3月17日(月)です。

- 申告場所 茨城町役場2階 大会議室
- 申告時間 午前8時30分～午後4時



ひぬ丸くんのブログ、フェイスブック始めました!

ブログ  
<http://ameblo.jp/hinumaru-kun211/>



フェイスブック  
<http://facebook.com/profile.php?id=380711745403902>



茨城町ホームページ→ひぬ丸くんの部屋をクリック!



## 里山に育む生きものたち

### 23 キカラスウリ

(スミレ目 ウリ科)

学名 *Trichosanthes kirilowii* Maxim.  
var. *japonica* (Miq.) Kitamura

写真・文 / 安 昌美

冬に目立つ花や実をつける植物は春や秋に比べて少ないです。今月は秋に目立つものですが、冬まで残っていることのあるキカラスウリの果実を中心に紹介します。

#### ▼キカラスウリとは

ウリ科カラスウリ属に属する多年草で、和名は黄鳥瓜。カラスウリ(鳥瓜)に似ていますが、果実は熟すると黄色になります。写真は冬のもので、表面も光沢が無く、少ししぼみかけています。秋には光沢があり、大きさもカラスウリより大きく、巻きついた木に黄色の実が多数ぶら下がる様は壮観です。残念ながら、熟期の果実は茨城町では

まだ見ていません。しかし、水戸市や石岡市などで出会っていますので、町内でも見られると思います。

キカラスウリは日本固有で北海道(奥尻島)から本州、四国、九州の山野のやぶや林の縁などに生えています。近縁のチョウセンキカラスウリは朝鮮、中国、ベトナムに分布し、果実は黄橙色に熟し、古くから薬用植物として知られています。カラスウリは町内でもよく見られますが、果実は赤く熟します。私の野帳ではカラスウリは町内各地の記録がありますが、キカラスウリは少なく海老沢、長岡、中石崎などです。町内ではカラスウリより少ないのかも知れません。

#### ▼キカラスウリの生活

花は8〜9月頃咲きますが、カラスウリと同じく、夕方から夜に咲き、朝方にはしぼんでしまします。花弁の先までよく伸びきった写真を撮るのは大変です。花は白く、夜でも目立ちます。また、蜜も出し、香りも出して虫を呼びます。花の構造からスズメガの仲間が花粉の運搬をするといわれます。雌雄異株なので、送粉者は重要です。雌株は毎年花を咲かせますが、雌株は太い根に数年にわたって養分を蓄えたのちに雌花を着け、果実を成熟させたのちに枯死することがあるそうです。

#### ▼ウリ科の作物

ウリ科には100属850種が知られ、主に熱帯から亜熱帯に分布しています。身近な作物にはキュウリ、カボチャ、メロン、マクワウリ、スイカ、トウガン、ニガウリ、ヘチマ、ユウガオなどがあります。時代は異なりますが、すべて外国から日本に入ってきたものです。作物ではありませんが、戦後日本に侵入してきたアレチウリは河川敷等に広がり困っています。

編集・発行 / 茨城町総務企画部まちづくり推進課

〒311-3192 茨城県東茨城郡茨城町小堤 1080 TEL029-292-1111 FAX029-292-6748  
ホームページアドレス <http://www.town.ibaraki.lg.jp/> メールアドレス [ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp](mailto:ibarakit@town.ibaraki.ibaraki.jp)

DATA

茨城町の人口と世帯数 ※カッコ内は前月比です。(住民基本台帳 平成26年1月31日現在)  
◆総人口 34,060人(-62) 男 17,046人(-25) 女 17,014人(-37) ◆世帯 12,525戸(-34)

DATA

再生紙を使用しています



環境に優しい大豆インクを使用しています